

第 38 回 高齢社会への対応を探るイベント

減らそう！ 超高齢社会の「不安」と「困りごと」

超高齢社会を迎えたなかで、私たちは「不安」や「困りごと」を抱えて暮らしています。それらを解消したり減らしたりして安心して暮らし続けるために、身近な地域で住民同士の支え合い活動を拡げることが求められています。

このイベントでは住民同士がつながり、参加して、支え合う地域をどうつくったらよいかを考えます。

10月21日(土) 13:30~16:00 (開場 13:00)

ふれあいホール (けやきプラザ2階) 我孫子駅南口徒歩1分

無料 定員：先着300名 (申込み不要、直接会場へ)

手話通訳あり

第1部 講演「住民力—支え合う地域のチカラ」

講師：法政大学現代福祉学部福祉コミュニティ学科・教授 ^{みやしろ}宮城 ^{たかし}孝さん



さまざまな地域での支え合い活動のアドバイザーとして実績のある講師に、住民同士の支え合いの必要性と具体的な取り組み方法について、お話しいただきます。

講師略歴：〈みやしろ・たかし〉日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了。博士（社会福祉学）。日本社会事業大学、神戸山手女子短期大学、東海大学等を経て、現在に至る。多くの地方自治体、市町村社協の地域福祉関連の委員会の委員長、住民組織のアドバイザーなどを務める。著書「住民力 超高齢社会を生き抜く地域のチカラ」ほか。

第2部 こんなことを始めました！

「私にも何かできることあるかな」—と思うあなたのヒントにしてください。ため、地域で活動を始めている3人に、お話を伺います。

天王台ハイツ「憩いの広場」 和田 三千代さん

湖北台「おしゃべりサロン」 米川 栄子さん

みんなの広場「風」 入野 勢津子さん

主催：我孫子市 企画運営：高齢社会への対応を探る会

問合せ：高齢社会への対応を探る会・佐竹04-7139-6219 木田090-2747-6432